

# 公益財団法人 群馬県環境検査事業団 令和3年度事業報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

## I 法人の概況

### 1 設立年月日

昭和56年8月1日

(平成24年4月1日に公益財団法人群馬県環境検査事業団へ移行設立登記)

### 2 定款に定める目的

当事業団は、浄化槽法に規定する浄化槽に関する技術指導、調査研究及び検査事業を通じて、環境衛生思想の普及を図るとともに、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を推進し、もって県民生活の向上に寄与することを目的としている。

### 3 定款に定める事業内容

- (1) 法第7条並びに第11条に規定する検査
- (2) 生活環境の保全及び公衆衛生に関する広報啓蒙指導
- (3) 生活環境の保全に関する相談
- (4) 生活環境の保全に関する研究会及び講習会の開催
- (5) 生活環境の保全に関する調査、研究、その他の検査
- (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

### 4 監督機関に関する事項

群馬県環境森林部廃棄物・リサイクル課

群馬県生活こども部 県民活動支援・広聴課

### 5 主たる事務所

前橋市元総社町1120番地1 (平成27年3月23日登記)

## 6 役員に関する事項

※理事9名 ※評議員9名 ※監事2名 (令和4年5月24日現在)

役職名	氏 名	所 属 団 体 等
理事長	小 川 清	利根衛生設備(株) 代表取締役
副理事長	青 木 勝	(公財)群馬県環境検査事業団事務局長 (元群馬県環境森林部長)
理事	林 整	(株)林環境 代表取締役
理事	丸 岡 甚 一 郎	学識経験者 (元群馬県監査委員会事務局長)
理事	小 島 栄 治	学識経験者 (元群馬県環境保全課長)
理事	須 田 育 男	須田設備工業(有) 会長
理事	青 山 守	(株)群馬分析センター 代表取締役社長
理事	小 林 幸 夫	(公財)群馬県環境検査事業団事務局次長 (専務理事)
理事	柳 岡 幹 雄	(公財)群馬県環境検査事業団事業統括部長 (常務理事)
評議員	遠 藤 和 昭	(有)館林環境サービス 代表取締役
評議員	芝 崎 勝 治	(株)群成舎 代表取締役社長
評議員	本 嶋 茂 雄	(株)吾妻水質管理センター 代表取締役会長
評議員	島 倉 俊 夫	学識経験者 (元群馬県教育次長)
評議員	本 多 正 平	(株)エイセイ管理センター 代表取締役
評議員	大 森 隆 博	(株)和心の宿大森 会長
評議員	島 田 宏	(有)邑楽浄化槽管理センター 会長
評議員	佐 藤 弘 之	(株)インフォマテックヨシヤ 代表取締役
評議員	山 田 匡	(有)利根沼田浄化槽維持管理センター 代表取締役
監事	坂 部 順 一	(有)大胡清掃社 代表取締役
監事	下 田 幸 広	下田会計事務所 (税理士)

## 7 職員に関する事項

令和4年3月31日現在

職 員 数		前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
男 子	44名	+2名	46.0歳	18年3か月
女 子	8名	±0名	44.6歳	13年3か月
合計又は平均	52名	+2名	45.8歳	17年6か月

※ この表には、理事を兼ねる職員3名、嘱託職員5名を含む。

### 《現況》

令和4年5月24日現在

職 員 数		3年度末比増減	平均年齢	平均勤続年数
男 子	44名	±0名	46.1歳	18年8か月
女 子	8名	±0名	44.9歳	13年6か月
合計又は平均	52名	±0名	45.9歳	17年10か月

※ この表には、理事を兼ねる職員3名、嘱託職員6名を含む。

## II 事業の状況

### 1 事業の実施状況

#### 1-1 浄化槽法定検査事業

##### 1) 浄化槽法第7条（設置後等の水質検査）及び第11条（定期検査）に基づく検査

浄化槽法第7条に基づく検査を3,841基、第11条に基づく検査を236,664基実施した。その内訳及び検査結果は次のとおりである。

##### ① 前年度実施基数との比較増減

(単位:基数)

検査分類		当年度	前年度	増減
7条検査		3,841	5,069	△ 1,228
11条検査	全項目検査	25,483	25,382	101
	効率化検査	211,181	207,573	3,608
		236,664	232,955	3,709

##### ② 過去5年間の実施基数と受検率

(単位:基数)

年度	7条検査 実施数	受検率	前年度 新設数	11条検査 実施数	受検率	11条検査 対象数
29年度	4,449	86%	5,161	223,234	74%	302,496
30年度	5,153	103%	4,990	225,242	75%	302,043
元年度	4,010	79%	5,059	225,867	75%	301,952
2年度	5,069	109%	4,652	232,955	78%	298,988
3年度	3,841	86%	4,468	236,664	79%	298,633
合計(5年平均)	22,522	93%	24,330	1,143,962	76%	1,504,112

##### ③ 検査結果

(単位:基数)

検査分類	処理方法	適正		おおむね適正		不適正		合計	
		比率		比率		比率			
7条検査	合併処理	2,203	57%	1,369	36%	269	7%	3,841	
11条 検査	全項目 検査	合併処理	1,981	16%	9,070	72%	1,507	12%	12,558
		単独処理	3,728	29%	8,206	63%	991	8%	12,925
		計	5,709	22%	17,276	68%	2,498	10%	25,483
	効率化 検査	合併処理	42,390	39%	64,375	60%	847	0.8%	107,612
		単独処理	48,409	47%	54,575	53%	585	0.6%	103,569
		計	90,799	43%	118,950	56%	1,432	0.7%	211,181
		合併処理	44,371	37%	73,445	61%	2,354	2.0%	120,170
		単独処理	52,137	45%	62,781	54%	1,576	1.4%	116,494
		計	96,508	41%	136,226	58%	3,930	1.7%	236,664

④ 管轄行政機関別、市町村別検査実施数

(単位:基数)

管轄行政機関名	市町村名			11条 実施数計	11条 受検率	7条 実施数	令和2年度末 設置数
		効率化	全項目				
前橋市	前橋市	17,464	1,826	19,290	(70%)	288	27,508
高崎市	高崎市	27,262	3,512	30,774	(86%)	442	35,677
中部 環境事務所	伊勢崎市	30,395	3,787	34,182	(74%)	744	45,935
	玉村町	2,981	535	3,516	(79%)	8	4,427
	渋川市	5,360	707	6,067	(69%)	74	8,734
	榛東村	1,314	164	1,478	(70%)	16	2,118
	吉岡町	2,024	309	2,333	(76%)	70	3,050
	合計	42,074	5,502	47,576	(74%)	912	64,264
西部環境 森林事務所	安中市	13,710	1,214	14,924	(95%)	190	15,637
	藤岡市	12,449	1,319	13,768	(86%)	237	15,948
	神流町	591	129	720	(89%)	15	812
	上野村	430	22	452	(98%)		459
	富岡市	9,743	1,094	10,837	(89%)	227	12,116
	下仁田町	2,144	303	2,447	(95%)	33	2,573
	南牧村	617	10	627	(93%)	11	676
	甘楽町	802	132	934	(81%)	2	1,148
合計	40,486	4,223	44,709	(91%)	715	49,369	
東部 環境事務所	太田市	24,677	3,271	27,948	(67%)	625	41,754
	桐生市	5,426	746	6,172	(77%)	35	8,036
	みどり市	9,449	860	10,309	(85%)	134	12,094
	館林市	8,652	639	9,291	(70%)	151	13,295
	板倉町	3,168	239	3,407	(86%)	35	3,963
	明和町	1,523	93	1,616	(71%)	25	2,290
	千代田町	1,930	169	2,099	(73%)	28	2,864
	大泉町	4,548	1,010	5,558	(64%)	124	8,679
	邑楽町	5,584	476	6,060	(91%)	84	6,639
合計	64,957	7,503	72,460	(73%)	1,241	99,614	
吾妻環境 森林事務所	中之条町	1,361	141	1,502	(86%)	8	1,738
	東吾妻町	2,635	251	2,886	(89%)	45	3,233
	長野原町	1,043	278	1,321	(57%)	22	2,309
	嬭恋村	2,861	506	3,367	(50%)	59	6,753
	草津町	505	28	533	(69%)	3	768
	高山村	610	52	662	(85%)	4	781
合計	9,015	1,256	10,271	(66%)	141	15,582	
利根沼田 環境 森林事務所	沼田市	5,741	241	5,982	(84%)	58	7,095
	片品村	4	1,166	1,170	(92%)	8	1,268
	川場村	211	19	230	(78%)	3	294
	みなかみ町	3,261	217	3,478	(85%)	30	4,104
	昭和村	706	18	724	(89%)	3	812
合計	9,923	1,661	11,584	(85%)	102	13,573	
群馬県計		211,181	25,483	236,664	(77%) ※1 (79%)	3,841	305,587 ※2 298,633

※2は環境省方式による算出で求めた11条検査対象数、 ※1は※2を母数とした受検率

⑤ 効率化11条検査に係る指定採水員数及び業務委託業者数

(令和4年3月31日現在)

指定採水員数	958
効率化11条検査に係る採水業務等委託業者数 (県登録浄化槽保守点検業者)	201
効率化11条検査に係るBOD検査等委託業者数 (計量証明事業所)	16

※令和3年度は11月に指定採水員新規講習会が行われ、新たに50名の採水員の指定を行った。

⑥ 法定検査結果の有効活用

a. 優良浄化槽認定

過去数年間の検査結果に基づき、①合併処理浄化槽であること、②正しく施工されていること、③適正に維持管理されていること、④水質が良好に保たれていること、の4条件を満たす浄化槽を浄化槽関係四団体と協調して「優良浄化槽」として認定し、認定シールと認定証を交付している。

今年度は第9期認定を6月、第10期認定を12月に行い、新たに2,840基を「群馬県優良認定浄化槽」として認定した。

b. 管理良好みなし浄化槽の評価

県内には、未だ約16.6万基のみなし浄化槽（単独処理浄化槽）が設置されており、合併処理浄化槽への転換が大きな課題となっていることから、過去の検査結果に基づき、管理がきちんとして行われているみなし浄化槽を、浄化槽関係四団体と協調して「管理良好みなし浄化槽」として評価しシール等を交付したうえで、可能な限り合併処理浄化槽への転換を検討していただけるよう、みなし浄化槽の利用者に対し情報提供等を「優良浄化槽認定」と併せ実施している。

今年度は優良認定と併せ、1,273基を「管理良好みなし浄化槽」として評価した。



優良浄化槽認定シール



管理良好シール

制度開始からの優良認定数は、下表のとおり、20,186基（合併処理浄化槽全体の14.4%）、管理良好みなしの評価数は12,619基（単独処理浄化槽全体の7.6%）となった。

なお、平成29年6月に第1期として認定した浄化槽については、令和4年5月に認定期間の5年を満了することから、令和4年6月の第11期認定からは、新規認定と併せ認定期間を満了した浄化槽について、継続認定の要件を満たすものに対する継続認定を行っていく予定である。

累計認定及び評価数

(基)

	優良浄化槽	管理良好みなし	合計
第1期(H29.6月) 《有効期限:R4.5月》	3,060	2,090	5,150
第2期(H29.12月) 《有効期限:R4.11月》	3,289	2,032	5,321
第3期(H30.6月) 《有効期限:R5.5月》	2,554	2,125	4,679
第4期(H30.12月) 《有効期限:R5.11月》	2,396	2,028	4,424
第5期(R元.6月) 《有効期限:R6.5月》	1,654	814	2,468
第6期(R元.12月) 《有効期限:R6.11月》	1,462	845	2,307
第7期(R2.6月) 《有効期限:R7.5月》	1,396	696	2,092
第8期(R2.12月) 《有効期限:R7.11月》	1,535	716	2,251
第9期(R3.6月) 《有効期限:R8.5月》	1,385	603	1,988
第10期(R3.12月) 《有効期限:R8.11月》	1,455	670	2,125
合計	20,186 (14.4%)	12,619 (7.6%)	32,805 (10.6%)
令和2年度末設置基数	139,768 (合併)	165,819 (単独)	308,919 (計)

#### ⑦ 浄化槽適正管理重点地区対策事業

地域を指定し、行政機関と連携して不適正管理浄化槽の解消に向けた取組を重点的に実施するものである。令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、検査員が未受検者宅を訪問し、対面で説明を重ねる手法による活動は自粛を余儀なくされたことから、新たな地域の指定は行わず、令和元年度から実施している玉村町における事業の総括を行い、関係行政機関及び事業者等への個別説明を実施した。令和4年度は、新型コロナの状況を注視しながら、本事業を実施していく予定であるが、県域においては渋川市を新たに指定して実施することが決定している。また、前橋市、高崎市においては、これまで実施した地域の状況について総括を行った上、新たな地域を選定し、実施に繋げていくものとする。

## 1-2 その他の事業

### 1) 浄化槽法定検査受検促進フォローアップ事業

本事業は、県からの委託事業として、県が平成29年度から令和2年度に実施した未管理浄化槽管理促進事業において、未管理浄化槽の浄化槽管理者等に対して発送した指導文書が未到達の浄化槽について、浄化槽管理者等の特定等を行うものである。

令和3年度は、指導文書未到達の浄化槽のうち、過去に法定検査の受検履歴があり、かつ保守点検業者に管理を委託していた履歴のある浄化槽3,411件を対象に調査を行った。

○令和3年度浄化槽法定検査受検促進フォローアップ業務集計表

管轄事務所	中部	西部	吾妻	利根沼田	東部	合計
浄化槽保守点検業者への確認数	921	225	311	160	1,794	3,411
浄化槽管理者の情報有の数	410	93	54	67	792	1,416
管理者等変更届出数	1	1	3		2	7
11条検査実施数	39	4	5	3	63	114
未手続き	370	88	46	64	727	1,295
浄化槽管理者の情報なしの数	511	132	257	93	1,002	1,995
(1)家屋あり	308	77	201	74	549	1,209
ア 管理者不明等	110	23	174	32	212	551
イ 空家	198	54	27	42	337	658
(2)家屋なし	203	55	56	19	453	786
ア 廃止	198	54	51	19	447	769
イ 台帳重複(登録削除)	5	1	5		6	17
対象地域 (浄化槽保守点検業者への確認数)	伊勢崎市 (615)、 玉村町 (108)、 渋川市 (125)、 榛東村 (43)、 吉岡町 (30)	安中市 (35)、 藤岡市 (87)、 神流町 (1)、 富岡市 (84)、 下仁田町 (6)、 南牧村 (3)、 甘楽町 (9)	中之条町 (49)、 東吾妻町 (42)、 長野原町 (22)、 嬭恋村 (154)、 草津町 (31)、 高山村 (13)	沼田市 (110)、 片品村 (5)、 川場村 (4)、 みなかみ町 (35)、 昭和村 (6)	太田市 (1,020)、 桐生市 (259)、 みどり市 (120)、 館林市 (235)、 板倉町 (20)、 明和町 (16)、 千代田町 (43)、 大泉町 (49)、 邑楽町 (32)	



## 2) 浄化槽の設置に関する届出及び報告書類の入力業務

群馬県及び中核市における浄化槽設置届等電算化実施要領に基づき、管轄行政機関から借り受けた書類の電算入力を実施した。管轄行政機関別の入力件数は次のとおりである。

書類種別		前橋市	高崎市	中部環境事務所	西部環境森林事務所	東部環境事務所	吾妻環境森林事務所	利根沼田環境森林事務所	合計
設置関係	浄化槽仕様書	261	488	1,025	425	1,397	39	60	3,695
	浄化槽設置届出書	77	86	142	463	301	111	82	1,262
	浄化槽設置報告書		9	1	1	6	2		19
		338	583	1,168	889	1,704	152	142	4,976
廃止関係	使用廃止届 設置中止届	311	471	521	530	425	72	66	2,396
	使用休止届	17	153	57	112	109	42	16	506
		328	624	578	642	534	114	82	2,902
変更関係	浄化槽変更届	7	4		5	6	1		23
	管理者 変更報告書	64	402	396	423	368	235	27	1,915
	工事業者等 変更報告書	45	95	392	141	436	26	40	1,175
	技術管理者の 変更報告書					1			1
		116	501	788	569	811	262	67	3,114
使用開始報告書		116	404	473	480	661	52	80	2,266
合計		898	2,112	3,007	2,580	3,710	580	371	13,258

## 3) 公益財団法人日本環境整備教育センターからの受託業務

全国浄化槽推進市町村協議会が国庫補助対象として登録した浄化槽に係る機能、品質、維持管理作業性等に関する実地調査を公益財団法人日本環境整備教育センターから受託した。調査の実施状況は次のとおりである。

調査年月日	内容	調査場所
R03.07.01 ～07.09	令和元年度後期選定分 第2回目実地調査 … 4基 アムズ(株) CXN2型: 3基 大栄産業(株) FCH型: 1基	太田市内 前橋市内
R03.11.19 ～11.22	令和2年度前期選定分 第1回目実地調査 … 3基 (株)ダイキアックス DSJ型: 1基 フジクリーン工業(株) CENeco型: 2基	みなかみ町内 東吾妻町内

#### 4) 効率化11条検査保守点検一元管理ソフトウェア開発研究

##### 研究目的と概要

効率化11条検査を浄化槽管理の一環として確実に定着させていくためには、効率化検査業務を委託している約200社と検査事業団が、浄化槽に係る作業情報を共有し、一元管理できるシステムの整備が必要である。このことから、協力が得られた事業者をモデルに共同してシステムを開発し、その普及を図ることを目的に、効率化11条検査と保守点検・清掃作業情報を一元的に管理し、検査事業団と保守点検業者等で共有できるシステムの開発について次のとおり研究を行った。

研究の期間 : 令和元年9月～令和3年12月

協力事業者 : (有)エムアイ水研(伊勢崎市)※保守点検・清掃兼業

研究経費 : 469.8万円(事業団職員の人件費+開発用ソフト購入費等)

(負担割合: 事業団1/3 協力事業者 2/3)

##### 開発したシステムの概要と効果

今回開発したシステムの構成は次のとおりである。

- ・保守点検業務…作業予定計画、点検記録表印刷、点検日報入力
- ・清掃業務…作業予定計画、清掃記録書印刷、清掃日報入力
- ・効率化11条検査…検査予定計画、検査票印刷、外観検査結果等入力、事業団への送付データ出力、検査結果の取込・閲覧
- ・入金管理…請求書発行、入金入力、未収金チェック
- ・その他…登録条例に基づく各種報告帳票の出力

このシステムによって、保守点検業者(含清掃兼業)においては、保守点検、清掃並びに効率化11条検査に係る一連の業務を一元的に管理することが可能となる。

また、事業団においては、検査票等のペーパーレス化、OCR処理(紙に書かれた文字等を機械で読み取らせデータ化する処理)の削減、関係書類の配送経費削減等、効率化11条検査に係る業務の合理化が各段に図れることとなる。

##### 今後の展開

今後は本システムの普及について検討を進めていく。そのために、他の事業者にも協力を求め、試験的に本システムを導入してもらい、普及への課題を整理しながら、システムの改良を図っていくものとする。また、既に自社開発したシステム等を運用している保守点検業者については、既存システムとの整合をとりながら普及を進めて行くための方策について更なる研究を進めるものとする。

## 5) 各種講習会・研修会への講師派遣

令和3年度も新型コロナウイルス感染拡大の影響により、関係機関等における講習会、総会及び研修会等の開催が見送られたため、講師派遣は下表のとおり指定採水員新規講習会のみであった。

開催日	講習会・研修会等	主催	場所	講師 (事業団職員)
R3.11.30	指定採水員新規講習会	(一社) 群馬県浄化槽協会	前橋問屋センター会館	石田・掛川

## 6) 関係機関への集計データ等の情報提供

浄化槽の設置状況及び検査結果等の集計、解析データを県関係機関及び市町村等の要請に基づき、随時提供する業務を行った。

## 7) 浄化槽の適正管理に関する普及啓発事業

### ① 広報紙の発刊

広報紙「ぐんまの水環境」第19号及び第20号を、(一社)群馬県浄化槽協会及び(一社)群馬県環境保全協会へ委託し、浄化槽を使用する世帯や事業所に頒布した。

## ② パンフレット等の頒布

「くらしの中の浄化槽」、「浄化槽を正しく維持管理して、きれいな河川環境を守りましょう」、「単独処理浄化槽から合併処理浄化槽に転換しましょう」、「浄化槽エコ補助金」等のチラシ・パンフレット等を、法定検査実施時に管理者へ手渡すとともに、関係行政機関、浄化槽関係団体及び保守点検業者等を通じて、一般住民へ随時頒布した。

くらしの中の

# 浄化槽

— その正しい取扱い方 —

浄化槽の使用法や保守点検の基準等については「浄化槽法」で定められています。  
この小冊子を参考に、みなさまが使用する浄化槽の管理を適正に行い、快適な水環境づくりにご協力ください。  
なお、不明な点がありましたら、最寄りの環境森林事務所等又は中核市にお問い合わせください。

**環境森林事務所等・中核市電話番号**

事務所担当名・中核市担当課	電話番号	管轄区域
中部環境事務所 高梁浄化槽 〒37-3061 高梁市上野井町 2142-1	027(219)2021	伊勢崎市、澁川市、北沢島町、生波町
群馬県環境森林事務所 源聖浄化槽 〒372-0202 高崎市桂木4-3-1	027(323)5530	藤岡市、高崎市、安中市、多野町、上野原町
群馬県環境森林事務所 総務農畜係 〒371-3424 中之条町入道3-2-1864	0279(75)4611	高崎市
乳製品生産廃棄物処理事務所 総務課浄化槽係 〒373-0201 高崎市東通町 447-2	0278(22)4481	沼川町、利根郡
東部環境事務所 高梁浄化槽 〒373-0035 高崎市北町 52-27	0278(31)2517	利根町、大田町、藤林町、みどり町、邑楽郡
前橋市ごみ減量課 (西部浄化槽事務所) 〒371-3851 前橋市大塚町 1-19-6	027(253)1009	前橋市
前橋市一社廃棄物対策課 〒371-3360 前橋市大塚町 15-1	027(321)1253	前橋市
群馬県環境・リサイクル課 一般廃棄物係 〒371-8570 前橋市大塚町 1-1-	027(229)2853	

○浄化槽法定検査に関する問合せ先

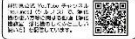
公益財団法人 群馬県環境検査事業団 (群馬県知事指定検査機関)  
〒371-0848 前橋市元統社町 1120-1 電話番号 027 (280) 5222

その他の浄化槽関係団体

(一社) 群馬県浄化槽協会 (一社) 群馬県浄化槽協会 (一社) 群馬県浄化槽協会 (一社) 群馬県浄化槽協会

令和 3 年 6 月

**群馬県環境・リサイクル課**




## 浄化槽を正しく維持管理して、きれいな河川環境を守りましょう。

一般家庭等から排出される生活排水を処理できる施設の一つである浄化槽は、私たちのきれいな河川環境を守るために、下水道などと並んでなくてはならないものです。  
浄化槽を使っている方(浄化槽管理者)には、浄化槽法に基づき、「保守点検」(法に定める回数)、「清掃」(年に1回)、及び「法定検査」(毎年受検)の維持管理を行うことが義務付けられています。



**群馬県環境森林部 廃棄物・リサイクル課**  
**前橋市環境部ごみ減量課 西部清掃事務所**  
**高崎市環境部 一般廃棄物対策課**



※図もご覧ください

## 単独処理浄化槽から合併処理浄化槽に転換しましょう。

### 環境への影響について

× 単独処理浄化槽



きれいな水

川が汚れてしまう

○ 合併処理浄化槽



きれいな水

川が汚れない

**転換**

※数値は1人が1日に出す水質汚濁物質量をBODで表したもので、単独処理浄化槽と合併処理浄化槽の見分け方

### 単独処理浄化槽の可能性が高いもの

- 平成12年度以前に設置した浄化槽
- マンホールが2個以下の浄化槽  
(ただしマンホールが2個の合併処理浄化槽もあります。)

詳しくはご自宅の浄化槽の保守点検業者に確認してください。

※図もご覧ください

## 「単独処理浄化槽」「くみ取り便槽」をお使いの皆さまへ!

# 「浄化槽エコ補助金」

合併処理浄化槽へ転換して、きれいな水に戻しましょう!

「単独処理浄化槽」「くみ取り便槽」を**転換**「合併処理浄化槽」  
転換すると「浄化槽エコ補助金」がもらえます

「浄化槽エコ補助金」とは?

転換による皆さまの負担を減らすため**10万円**を県が補助します  
2020年度は先着**1,100基!!**



合併処理浄化槽: 27g + 19g = 46g (BOD)  
単独処理浄化槽: 27g + 19g + 5g = 51g (BOD)  
合併処理浄化槽は「3割」削減効果を出しています!

※数値は1人が1日に出す水質汚濁物質量をBODで表したもので、

### ③ 環境イベントへの参加

例年、5月から6月にかけて群馬県及び地域機関が主催し実施される環境美化活動に多数の職員及び職員の家族が参加し、清掃活動や啓蒙活動を行っているが、令和3年度も、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、全て中止となった。

### 8) 浄化槽に関する相談業務

一般住民、企業及び団体等からの浄化槽に関する相談や問合せ等に対し、専門的知識を有する職員が、随時電話等で対応を行った。主な相談や問合せ等の内容は下表のとおりである。

相談・問合せ者	内容
一般住民	<ul style="list-style-type: none"> <li>○法定検査について <ul style="list-style-type: none"> <li>・検査結果の指摘事項について具体的な改善方法を教えて欲しい。</li> <li>・保守点検は業者に頼んでいるが、検査も受けなければいけないのか？</li> <li>・検査はどんなことを実施するのか？</li> <li>・コロナ感染者がいるが検査はしてもらえるか？(匿名)</li> </ul> </li> <li>○保守点検・清掃について <ul style="list-style-type: none"> <li>・保守点検はどのようなことを どのくらいの頻度で 実施する必要があるか？</li> <li>・保守点検はどこに頼めば良いか？</li> <li>・費用はどれくらい掛かるか？</li> <li>・人数が少なくても毎年清掃を実施しなければならないか？</li> <li>・現在空家となっていてトイレの使用が無いが、保守点検は必要か？</li> <li>・降雨時に地下浸透升から溢流するが、どのように改善したら良いか？</li> </ul> </li> </ul>
企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○法定検査について <ul style="list-style-type: none"> <li>・検査結果の指摘事項について具体的な改善方法を教えて欲しい。</li> <li>・検査結果を「適正」にしたいが、どのように改善したら良いか。(ISO関係)</li> <li>・コロナ感染者の宿泊療養施設になっているが検査の受検時期について相談したい。</li> </ul> </li> <li>○保守点検・清掃について <ul style="list-style-type: none"> <li>・機能低下している浄化槽の放流水質を改善するにどうしたらよいか？</li> <li>・自社で使用する浄化槽の保守点検頻度と内容を教えて欲しい。</li> </ul> </li> <li>○その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・浄化槽で惣菜製造業における厨房排水は処理可能か？(小規模事業場)</li> <li>・自主的に定期的に測定しておくべき水質検査項目は何か？</li> </ul> </li> </ul>
官公庁	<ul style="list-style-type: none"> <li>○法定検査について <ul style="list-style-type: none"> <li>・検査結果の指摘事項について具体的な改善方法を教えて欲しい。</li> </ul> </li> <li>○浄化槽の設置状況、検査の受検状況について <ul style="list-style-type: none"> <li>・当市(町・村)の浄化槽設置基数、検査の受検率を教えて欲しい。</li> </ul> </li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施工業者から <ul style="list-style-type: none"> <li>・7条検査不適浄化槽に対する改善方法について</li> <li>・特殊な工事を要する現場における個別事案について、法定検査で指摘されるか否か。</li> </ul> </li> <li>○保守点検業者から <ul style="list-style-type: none"> <li>・性能評価型の特定の型式における点検回数・清掃回数について</li> <li>・性能評価型の特定の型式における不具合情報について</li> <li>・機能不良浄化槽の改善対策について</li> <li>・検査結果「不適正」となった浄化槽の図面の提供依頼</li> </ul> </li> <li>○清掃業者から <ul style="list-style-type: none"> <li>・清掃を依頼された浄化槽の容量を教えて欲しい。(中規模浄化槽)</li> </ul> </li> </ul>



### 1-3 検査員及び職員の専門的知識の習得と技術力を図る人材育成

#### 1) 全国浄化槽技術研究集会への参加

例年10月に開催される、公益財団法人日本環境整備教育センター主催の全国浄化槽技術研究集会に数名の検査員が参加し、浄化槽に関する最新情報の収集及び最新技術等の習得を行っているが、令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、中止となった。

#### 2) 浄化槽指定検査機関関東甲信越ブロック協議会検査員研修会への参加及び職員表彰

同協議会主催のオンライン形式による検査員研修会に次のとおり参加し、他県の検査機関の検査員と「コロナ禍における各検査機関への影響と対応」をテーマにした意見交換、及び「最近の浄化槽行政について」と題した環境省浄化槽推進室指導普及係長 大和田 莉央 氏による基調講演を聴講し、検査技術の研鑽及び検査機関が共通して抱える課題の認識と、問題解決への取り組み等について情報収集を行った。

日時：令和3年11月4日（木）

参加者：丸山司、新井秀和

また、同協議会表彰実施要領に基づき、当事業団職員3名が協議会より表彰された。なお、表彰式はコロナ禍の状況に鑑み、協議会の成田会長（(公社)茨城県水質保全協会 理事長）らが当事業団に來所され、2F会議室にて行われた。



後列 左：成田会長 右：青木副理事長  
前列 表彰受賞者 左：矢野課長 中：小林専務理事 右：唐澤部長

#### 3) 職員研修の実施

令和元年度から研修企画運営委員会を設置し、定期的を実施してきた研修会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、令和3年度も開催を自粛した。

#### 1-4 効率化11条検査の精度管理に関する事項

効率化11条検査の精度向上及び検査の信頼性確保に資するため、「効率化11条検査審査会」を下記のとおり開催とした。

日時：令和3年11月11日（木）

場所：（公財）群馬県環境検査事業団 会議室

出席者

（令和3年度効率化11条検査審査会委員）

堀尾 明宏	独立行政法人国立高等専門学校機構群馬工業高等専門学校環境都市工学科教授
水澤 俊也	群馬県環境森林部廃棄物・リサイクル課 課長
倉林 薫	前橋市環境部ごみ減量課 課長
金澤 大作	高崎市環境部一般廃棄物対策課 課長
須田 育男	一般社団法人群馬県浄化槽協会 会長
林 整	一般社団法人群馬県環境保全協会 理事長
青山 守	一般社団法人群馬県計量協会環境分科会 会長
小川 清	公益財団法人群馬県環境検査事業団 理事長

オブザーバー：今井 克江 群馬県環境森林部廃棄物・リサイクル課 係長  
藤生 雄太 群馬県環境森林部廃棄物・リサイクル課 主任  
事務局（検査事業団）：青木 勝、小林 幸夫、石田 清宏、柳岡 幹雄

報告事項

- （1）効率化11条検査の実施状況について
- （2）群馬県優良浄化槽認定制度の実施状況について

審議事項

- （1）効率化11条検査実施要綱細則の施行について
- （2）クロスチェックの実施について

審議の結果、11条検査未受検浄化槽の解消については、保守点検業者が鍵を握っている部分が多くあるようなので、引き続き取り組みを進めていくこと、並びに効率化制度の中においては、検査のためのサンプリングを検査員が行わないことから 厳格な精度管理が求められるので、引き続き適正に行っていくよう要請があった。

## 1-5 理事会等に関する事項

理事会、評議員会の開催は、次のとおりである。新型コロナウイルス感染拡大により、書面決議が中心となった。

### 1) 令和3年度第1回 理事会（書面決議） 令和3年5月31日

#### 審議事項

- 第1号議案 令和2年度事業報告について
- 第2号議案 令和2年度決算報告について
- 第3号議案 特定資産取得資金の保有について
- 第4号議案 監査報告
- 第5号議案 理事の利益相反取引承認について
- 第6号議案 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について
- 第7号議案 令和3年度第1回評議員会招集の決定について

### 2) 令和3年度第1回 評議員会（書面決議） 令和3年6月17日

#### 審議事項

- 第1号議案 令和2年度事業報告
- 第2号議案 令和2年度決算報告
- 第3号議案 任期満了に伴う理事の選任

これにより、下記のとおり理事が選任された。（全員重任）

小川 清、青木 勝、林 整、丸岡 甚一郎、小島 栄治、島田 宏、  
須田 育男、青山 守、小林 幸夫、柳岡 幹雄

### 3) 令和3年度第2回 理事会（書面決議） 令和3年6月30日

#### 審議事項

- 第1号議案 役員を選任について

これにより、下記のとおり役員が選任された。

理事長 小川 清、 副理事長 青木 勝、  
専務理事 小林 幸夫、 常務理事 柳岡 幹雄

### 4) 令和3年度第3回 理事会 令和3年11月26日 事業団2階会議室

#### 審議事項

- 第1号議案 令和3年度上半期事業報告について
- 第2号議案 令和3年度上半期収支概要報告について
- 第3号議案 令和3年度収支補正予算案について
- 第4号議案 代表理事及び業務執行役員の職務執行状況について
- 第5号議案 令和3年度第2回評議員会招集の決定について
- 第6号議案 その他



4) 令和3年度第2回評議員会（書面決議） 令和3年12月24日

報告事項

第1号議案 令和3年度上半期事業報告について

第2号議案 令和3年度上半期収支概要報告について

審議事項

第3号議案 令和3年度収支補正予算案について

5) 令和3年度第4回 理事会 令和4年3月10日 事業団2階会議室

審議事項

第1号議案 令和4年度事業計画案について

第2号議案 令和4年度収支予算案について

第3号議案 理事の利益相反取引承認について

第4号議案 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について

第5号議案 令和3年度第3回評議員会招集の決定について

第6号議案 その他



5) 令和3年度第3回 評議員会（書面決議） 令和4年3月18日

審議事項

第1号議案 令和4年度事業計画案について

第2号議案 令和4年度収支予算案について

## 1-6 会議関係等

年月日	会議名・催事名	内容	場所	事業団出席者
R03.04.07	4月度月例会議	会議	事業団会議室	小川・青木・小林・柳岡、 他12名
R03.04.14	浄化槽のデジタル連携について	会議	事業団会議室	青木・小林・唐澤・佐藤
R03.04.27	全浄連事務局長会議	会議	(オンライン会議)	青木
R03.04.27	単独浄化槽転換促進打合せ会議	会議	群馬県設備会館	青木・小林
R03.05.11	5月度月例会議	会議	事業団会議室	小川・青木・小林・柳岡、 他12名
R03.05.18	未管理浄化槽管理促進フォローアップ 事業の進め方について	会議	県庁	青木・小林
R03.05.24	監査	監査	事業団会議室	青木・小林
R03.05.31	令和3年度第1回理事会	理事会	(書面決議)	
R03.06.07	6月度月例会議	会議	事業団会議室	小川・青木・小林・柳岡、 他12名
R03.06.08	計量協会環境分科会 浄化槽委員会	会議	(オンライン会議)	石田
R03.06.17	令和3年度第1回評議員会	評議員会	(書面決議)	
R03.06.18	浄化槽指定検査機関 関東甲信越ブロック協議会定例総会	総会	事業団会議室 (オンライン会議)	小林・須貝
R03.06.24	第171回全浄協登録審査専門委員会	会議	(オンライン会議)	小林
R03.06.25	廃棄物・リサイクル課係長との打合せ	打合せ	県庁16F	青木・小林
R03.07.07	令和3年度第2回理事会	理事会	(書面決議)	
R03.07.07	7月度月例会議	会議	事業団会議室	小川・青木・小林・柳岡、 他12名
R03.07.27	高崎市一般廃棄物対策課長との打 合わせ	打合せ	高崎市役所2Fミーティング 室	青木・小林
R03.07.28	前橋市ごみ減量課長との打合せ	打合せ	前橋市役所2F	青木・小林
R03.08.06	8月度月例会議	会議	事業団会議室	小川・青木・小林・柳岡、 他12名
R03.08.10	計量協会環境分科会 浄化槽委員会	会議	(オンライン会議)	石田
R03.08.23	四団体事務局会議	会議	設備会館	青木・小林
R03.08.25	県と四団体との意見交換会(第1回)	会議	設備会館	青木・小林
R03.08.25	障害者雇用研修①	研修	(オンライン研修)	須貝
R03.08.26	第172回全浄協登録審査専門委員会	会議	(オンライン会議)	小林
R03.09.07	9月度月例会議	会議	事業団会議室	小川・青木・小林・柳岡、 他12名
R03.09.29	障害者雇用研修②	研修	(オンライン研修)	須貝

年月日	会議名・催事名	内容	場所	事業団出席者
R03.10.07	10月度月例会議	会議	事業団会議室	小川・青木・小林・柳岡、 他12名
R03.10.12	計量協会環境分科会 浄化槽委員会	会議	(オンライン会議)	石田
R03.10.18	第3回法第11条検査受検率向上策 検討委員会	会議	(オンライン会議)	小林
R03.10.21	第173回全浄協登録審査専門委員会	会議	(オンライン会議)	小林
R03.10.22	浄化槽指定検査機関関東甲信越ブ ロック協議会表彰式	表彰式	事業団会議室	青木・小林・唐澤・矢野
R03.10.27	県と四団体との意見交換会(第2回)	会議	設備会館	青木・小林
R03.11.04	浄化槽指定検査機関関東甲信越ブ ロック協議会検査員研修会	研修	(オンライン研修)	丸山・新井
R03.11.05	11月度月例会議	会議	事業団会議室	小川・青木・小林・柳岡、 他12名
R03.11.11	効率化11条検査審査会	会議	事業団会議室	小川・青木・小林・柳岡・ 石田
R03.11.25	高崎市優良浄化槽認定促進について	会議	高崎市役所2Fミーティング 室	青木・小林
R03.11.26	令和3年度第3回理事会	理事会	事業団会議室	小川・青木・小林・柳岡
R03.11.30	指定採水員指定講習会	指定採水員養成	前橋問屋町会館	真下・掛川・小林
R03.12.08	12月度月例会議	会議	事業団会議室	小川・青木・小林・柳岡・ 石田
R03.12.15	第12回優良浄化槽認定委員会	会議	事業団会議室	青木・小林
R03.12.16	第174回全浄協登録審査専門委員会	会議	(オンライン会議)	小林
R03.12.23	令和3年度第2回評議員会	評議員会	(書面決議)	
R04.01.06	1月度月例会議	会議	事業団会議室	小川・青木・小林・柳岡、 他12名
R04.02.04	法定協議会立上げに係る打合せ会議	会議	廃棄物・リサイクル課	青木・小林
R04.02.08	2月度月例会議	会議	事業団会議室	小川・青木・小林・柳岡、 他12名
R04.02.15	年金委員・健康保険委員合同研修会	研修	(オンライン研修)	須貝
R04.02.17	全浄連検査委員会	会議	(オンライン会議)	小林
R04.02.22	浄化槽指定検査機関全国会議	会議	(オンライン会議)	柳岡・唐澤
R04.02.24	第175回全浄協登録審査専門委員会	会議	(オンライン会議)	小林
R04.03.04	単独浄化槽転換促進打合せ会議	会議	県昭和庁舎31会議室	青木・小林
R04.03.08	3月度月例会議	会議	事業団会議室	小川・青木・小林・柳岡、 他12名
R04.03.10	令和3年度第4回理事会	理事会	事業団会議室	小川・青木・小林・柳岡
R04.03.11	サイバーセキュリティ勉強会	研修	(オンライン研修)	須貝・佐藤

年月日	会議名・催事名	内容	場所	事業団出席者
R04.03.14	浄化槽関係四団体事務局会議	会議	事業団会議室	青木・小林
R04.03.17	全浄協登録審査専門委員会WG	会議	(オンライン会議)	小林
R04.03.22	浄化槽関係四団体拡大会議	会議	設備会館	小川・青木・小林
R04.03.28	令和3年度第2回評議員会	評議員会	(書面決議)	

## 1-7 関係団体等

浄化槽指定検査機関関東甲信越ブロック協議会  
 浄化槽関係四団体事業推進連絡協議会  
 群馬県浄化槽普及促進市町村協議会  
 一般社団法人 全国浄化槽団体連合会  
 一般社団法人 群馬県環境保全協会  
 一般社団法人 群馬県浄化槽協会  
 一般社団法人 群馬県計量協会  
 公益財団法人 日本環境整備教育センター 浄化槽技術研究会

## 1-8 正味財産増減の状況及び財産の状況

### 正味財産増減及び財産の推移

(単位:千円)

科目	H30年3月期	H31年3月期	R2年3月期	R3年3月期	R4年3月期
経常収益合計	1,249,389	1,267,509	1,269,235	1,325,478	1,328,810
経常費用合計	1,238,595	1,252,892	1,264,293	1,304,178	1,317,747
経常外増減額	0	0	△ 1,680	△ 1,194	0
当期一般正味 財産増減額	10,794	14,617	3,262	20,106	11,064
資産合計	365,920	400,235	411,637	413,785	437,262
負債合計	315,738	335,436	343,576	325,618	338,031
正味財産合計	50,182	64,799	68,062	88,167	99,231